

パティオのある住宅

東京都渋谷区青葉台

1999



外観

この住宅の敷地は東京青葉台の高級住宅地の一隅、眺望の良い南下りの傾斜地であるが、残念ながら間口が狭い。このため建物中央にパティオ（中庭）を設け、これをとり囲むように諸室を配置する計画とした。

地下1階、地上2階建の3層構造で、1階の駐車スペースには自家用と来客用の2台分を確保し、パティオを挟んだ南側には、ご夫妻の寝室と小さめではあるが独立した和風の書斎が設けられている。玄関を入ると明るく開けたパティオを眺めながら2階の共用部に導かれる。

地下は、南側に設けられたドライエリアに面して、受験期を控えた長男と次女の個室を、パティオに面した北側には、音大に通う長女のピアノ室がある。パティオを通して通風・採光が確保されるため、いずれの諸室も地下室であることをまったく感じさせない快適空間である。



階段室から見たパティオ



地階にあることを感じさせないピアノ室



すべて天然素材内装のリビングルーム



和風の書斎



ポーチの夜景

2階のリビングルームとダイニングルームの壁・天井は、すべて天然素材の素地仕上、床は床暖房の上にコルクボード貼りの素材主義に徹している。パティオからの通風・採光で、リビングルームは快適である。



階段室から見たパティオ

株式会社 茜 設計

敷地面積 / 140.38㎡
建築面積 / 65.19㎡
延床面積 / 199.46㎡

構造 / RC壁構造
階数 / 地下1階 地上2階
施工 / 株式会社 高橋工務店